



データベースの概要

薬品の販売名変更に伴い、新販売名と旧販売名のそれぞれの個別医薬品コードを関連付けたデータベースです。

医薬品マスタの管理などにご利用いただくことが可能です。

本データベースは、医療用医薬品マスタ収録の全ての薬品を網羅しています。

データベースの特徴

販売名変更に伴う旧販売名の個別医薬品コードから新販売名の個別医薬品コードへの移行に際し、新旧の個別医薬品コードを関連付けて保持しています。

例

『ドパリール錠10』(旧販売名)と『ゾピクロン錠10mg「杏林」』(新販売名)のデータ(概略)

旧販売名の個別医薬品コード	新販売名の個別医薬品コード
1129007F2057	1129007F2120

データベースの機能

販売名変更に伴う個別医薬品コードの移行

旧販売名から新販売名への移行に際し、旧個別医薬品コードの情報を継続して保持することが可能です。

電子カルテや電子薬歴システムにおける薬歴管理などにおいて、処方チェックの漏れを防ぐなどの安全性確保にもお役に立ていただけます。

